平成24年度当初予算 予算要求シート

マスタープラン マスタープラン 市民人権局•戸籍住民課 整理番号 006 局·課名 07 – 3つの挑戦 施策番号 新規•拡充•重点 (単位 千円) 区分 平成22年度決算額 平成23年度予算額 平成24年度要求額 事 業 名 町名住居表示整備事業 9.064 事 業 費 8 769 69 393 関連事業 事業期間 H ~ H 全体事業費 事業目的 今年度要求のポイント 住居表示の実施や町界町名整備により、住所が混乱している地区にお いて住所の整備を行い、住民の日常生活上の利便向上を図ることを目 省令改正により住居表示台帳の電子化が可能となったため、システム開発経費及 的とする。 び専用端末経費が節約できる統合型GISでの電子化を図る。 事業内容 主な要求内容 (単位・千円) ≪住居表示台帳電子化≫…24年度のみ 項目 内容·精質等 23年度予算 24年度要求額 住居表示に関する法律第9条により設置を義務づけされている住居表 示台帳については、現在紙ベースで管理・更新しているが、劣化防止 住居表示台帳雷子化業務 他 53.070 住居表示台帳のデータ作成等 及び事務の合理化のため、堺市で運用している統合型GIS上にて電 住居表示実施用建物調査業務 他 11.352 住居表示予定地区の建物調査等 子化を図る。 1. 428 2.142 大規模開発地区の地番調査・作図等 町界町名整理用地番図作成業務 他 6. 240 0 住居表示予定地区の地番調査・作図等 住居表示実施用地番図作成業務 他 ≪住居表示実施≫ 町名板・住居番号板 他 1.194【住民基本台帳事務から移行】 従来、住所は土地の地番により表示してきたが、町の発展や宅地開発 により地番の並びが乱れてくる。こうした地番表示による住所の乱れ を解消することを目的とした「住居表示に関する法律」の規定に基づ き、住所の整備を行う。 ≪町界町名整備≫ 大規模開発や区画整理等と併せて町界線の整備を行うほか、飛地の整 その他 1.635 補修用表示板、青写真焼付、PRビラ等 1. 101 理を行う。 合計 8 769 69 393 スケジュール(経過及び今後展開) その他 特記事項 住居表示は地番調査、建物調査、住民調査を順に 【経過(~23年度)】 【今後(25年度~)】 【24年度】 行った上で実施する。24年度は建物調査を予定し ◎住居表示(建物調査):継続年度 ◎住居表示(地番調査):開始年度 ◎住居表示(住民調査):完了年度 ている。 ・建物調査、街区符号と基礎番号の設定・住民調査、住所変更 ・地元(自治会)調整 ◎汎用機廃止による住居表示新システム構築 •地番図調査、地番図作成 ◎住居表示台帳電子化